

TerraMap2022

バージョンアップ作業にともなうご注意事項

1 動作環境について

TerraMap はサポートの終了した Windows での動作は保証いたしません。

※ Windows11 / 10 / 8.1 以外の Windows のサポートは終了しております。

現在、Windows XP / Vista / 8 / 7 で動作しているコンピュータで TerraMap をお使いの場合、OS の入れ替え、またはコンピュータを変更の上、TerraMap 新規インストールしてお使いください。

TerraMap2022 にバージョンアップを行う為には、空き容量が C ドライブに最低 5GB 以上（インストールする統計データにより変動します）が必要です。空き容量が確保できない場合は作業を行うことができません。

背景地図、「スーパーマッフルデジタル(17以降)」のインストールが必須です。

※スーパーマッフルデジタルのインストールを行う場合は 15GB の空きが必要です。

スーパーマッフルの最新版をお送りしております。下記の「スーパーマッフル・デジタルのご送付依頼フォーム」より送付先をご登録ください。なお、すでに最新盤をお持ちのユーザー様にはお送りすることはできません。

インストール時の注意点は、「スーパーマッフルデジタル インストールマニュアル」をご覧ください。

「スーパーマッフル・デジタルのご送付依頼フォーム」

<https://www.mapmarketing.co.jp/cgi-bin/mpsmd/form.html>

TerraReport、ハフモデル分析機能をご利用の際は Microsoft Excel が必要です。

※ Excel はデスクトップアプリ版 2013 以降必須

2 セキュリティソフトについて

お使いのセキュリティソフトの誤認により、TerraMap の動作に必要なファイルが削除される場合がございます。セキュリティソフトの保護機能の例外に TerraMap.exe を設定していただくことをお勧めします。

※ 設定方法につきましてはセキュリティ管理者の方にお尋ねください。

【TerraMap.exe ファイルの保存場所】

C:\Program Files (x86)\TerraMap\TerraMap.exe

※ インストール先を変更してインストールされた場合は、変更されたフォルダをご参照ください。

3 TerraMap バージョンアップに関する注意点（重要：必ずお読み下さい）

従来のバージョンから Terra Map 2022 にバージョンアップを行うと、行政界のデータも更新されます。

(TerraMap2021: 2020 年 12 月末時点の行政界→Terra Map 2022: 2021 年 12 月末時点の行政界)

その為、市区町村合併などにより行政界が変更された地域については従来からの GeoCode(住所コード)が正常に使用できない場合があります。

3-1 Terra Map 2022 で更新される全国の住所

各自治体の区画整理などで市区町村・大字・町丁目などの住所(行政界)は日々、変更・新設されています。そのためデータ整備が困難だとされる「行政界データ・町丁目ポリゴン」も、弊社では官報をもとに毎年最新情報にメンテナンスしています。

【Terra Map 2022 で更新された住所】は下記 URL をご覧ください。

https://www.mapmarketing.co.jp/support/gappei_2022/

3-2 保存されている地図情報ファイルについて

過去バージョン(TerraMapVer.13以降の旧バージョン)で作成した地図情報ファイルは TerraMap2022 で開いて参照は可能ですが、以下の T.A 編集作業は制限されます。

統計データ追加・削除	エリア追加・削除	T.A 結合・重複抽出
集計データを統計データに登録	T.A ライン編集	Town'05 / Static タウン表示
販促エクспレス	ハフモデル分析	TerraReport 作成

3-3 作成した統計データについて

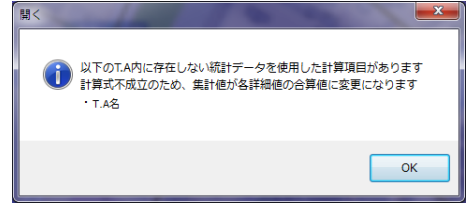
既に統計データを取込まれている場合、変更のあった地域が正常に集計できない場合がございます。

元データを TerraMap2022 で再度ジオコーディングを行い、統計データ作成することをお奨め致します。

3-4 計算結果項目のある T.A について

以下の 3 条件を満たす T.A が含まれている地図情報ファイルを開くとメッセージが表示されます。

- 計算式で算出された項目が存在している。
- 計算で使用された元の項目が同一 T.A 内に集計されていない(削除している)。
- 計算で使用された元の項目を含む統計データがインストールされていない、もしくは削除されている。



地図情報ファイル内に保存されている計算式が成立しないため、計算結果の値のみが保持されます。そのため、データビューアの「集計値」で表示される数値が、「〇次詳細値」の面積按分後の合算値に変更されます。合算値に変更された T.A が存在する場合、開いた地図情報ファイルは、もともとのファイルへのの上書きを防ぐため、ファイル名末尾に「(変更有)」の文字が付加されます。

※ 弊社よりオプションでご提供の「年収別世帯推計データ」に含まれる「行政界平均年収」は、計算項目のため、この項目が集計されている T.A (行政界作成年 2014 年以前) が保存されている TMW ファイルを開くと、必ず上記のメッセージが表示され、データビューアの集計結果で表示される数値が、詳細値の面積按分後の合算値に変更されます。

3-5 TerraCoding 住所付与機能をご利用の場合

TerraMap2018 以降、郵便番号エリアデータのリリースに伴い郵便番号からの住所文字列付与機能が廃止されております。詳細は下記 URL をご参照ください。

【郵便番号からの住所付与機能廃止について】

<https://www.mapmarketing.co.jp/archives/8936>

3-6 郵便番号データをお使いのユーザー様へ

精度向上のため郵便番号エリア 2020 より仕様を一部変更いたしました。

詳細は[郵便番号エリア操作マニュアル](#)をご覧ください。

4 マニュアルについて

TerraMap、TerraCoding 各機能の説明は「リファレンスマニュアル」をご覧ください。

「リファレンスマニュアル」はバージョンアップ後にツールバーの「ヘルプ」「リファレンスマニュアル」を選択すると pdf ファイルが表示されます。

※マニュアルをご覧になるには Adobe 社の Acrobat Reader が別途必要になる場合があります。

5 TerraMap 資料について

Terra Map のご利用時に便利な資料を弊社サイト内に PDF ファイルにてご用意いたしました。

下記 URL よりご覧ください。

TerraMap2022 セットアップマニュアル

https://www.mapmarketing.co.jp/pdf/tm_ver20_setup.pdf

セットアップ、バージョンアップに必要な手順書です。

TerraMap 資料集

<https://www.mapmarketing.co.jp/pdf/TerraMapDocuments.pdf>

TerraMap で使用する行政改地図や統計データに関する資料です。

TerraMap2022 バージョンアップにともなう注意事項

2022 年 1 月 20 日版

マップマーケティング株式会社

■本社

東京都渋谷区笹塚 1-64-8 Daiwa 笹塚ビル 7F
TEL:03-6455-0478 FAX:03-6455-0479

■大阪支店

大阪府大阪市北区梅田 1-1-3-500 大阪駅前第 3 ビル 5F-10
TEL:06-6105-5960